

たかの温泉神之瀬の湯 長期休業のお知らせ

施設調査の結果、再開の目途が立たないため長期休業とさせていただきます。

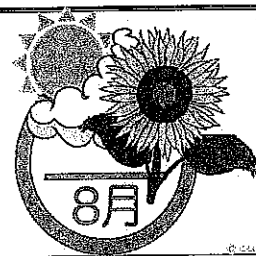
※ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

※なお、営業再開の際は、改めてお知らせいたします。



としょかん たかの図書館だより

～いつも手元に1冊の本を～



新しく入る本の紹介

毎日暑い日が続いています…高野分館では、海や宇宙、
こわいお話など、夏にぴったりの本も置いてありますのでお気軽
にお立ち寄りください…お待ちしております。

タイトル	著 者	内 容
私たちの読書生活	大島 梢絵	11人の読書家の本棚や愛読書、読書スタイルを紹介する一冊。次に読みたい本や、読書のある暮らしの楽しさに出会えるブックガイドです
ミドル・エイジ・ビギンズ	東畑 開人	臨床心理士・東畑開人が、4人のミドル・エイジ・クライシスを聞くことで、現代中年の心とその危機を明らかにする
いつも機嫌よくいられる本	岡崎 かつひろ	「機嫌がいい」が、結局、最強! 自分を守りながら、仕事も人間関係もうまくいく 29 のヒント
キャラでわかる! はじめての感染症図鑑	岡田 春恵	知識ゼロから学べる感染症の超入門図鑑
ベジ道楽	稲田 俊輔	「健康のため!」だけではなく 「おいしいから」野菜を食べるんだ
ベストエッセイ 2026	浅田 次郎他	前年に発表された数千編のエッセイの中から厳選した珠玉の作品集
イヤホンガイドが教える ザックリ歌舞伎	中村 雅之	歌舞伎の歴史・舞台構造・演出・見どころ・楽しみ方を、広く浅めにご案内
金田一耕助の間取り	木魚庵・本間至	横溝ファンはもちろん、建築好き、間取り好き、物語の舞台を想像するのが好きな読者の知的好奇心を刺激する一冊
夜の恩寵 ^{おんちゆう}	三浦 しをん	「カリスマ」をテーマに描き出される五つの物語
救命救急センターのいちにち	あいはいいくこ にしださとこ	コンパクトな1冊に救急の仕事(医師看護師消防救急の人まで)、家族や通りすがりの人の役割、DMAT まで盛り沢山の1冊
せんそうがおわるまで、あと2分	J・ゴールドSTEIN	第一次世界大戦を背景に、幼なじみの兵士たちの運命を描き、戦争の悲惨さと平和の大切さを伝えます
虫のウラがわ図鑑	高岡昌江・安田守	虫にもウラの顔がある…ウラの事情を知れば知るほど、もっともっと虫を好きになる! 虫のオモテがわではなく、ウラがわに注目した初めての昆虫図鑑

裏面に続く

おはなし会

毎月テーマを決めて絵本を読む
「おはなし会」を開催しています。
ぜひ、お越しください。

◎と き： 9月5日(土)午後2時～

◎テーマ： 秋 あき

読書会

たかの図書館では、同じ本を読んで感想を
語り合う『読書会』を計画しています。課題図書
は図書館で貸し出しますので、お気軽にご参加
ください。

詳細は高野分館：☎86-2944 まで
みなさまのご参加をお待ちしています

たかの図書館ご利用案内

どなたにも『図書利用者カード』をお作りしています。

窓口で住所・氏名の確認できるもの(運転免許証・保険証等)をお持ちください

＜開館時間：午前10時～午後6時 // 休館日：毎週月曜日・祝日・年末年始12/29～1/4＞

◆貸出

図書カードを受付へ提出してください

- ・上限冊数：8冊
- ・貸出期間：2週間

◆予約

庄原市立図書館H.P.から予約できます

- ・上限冊数：5冊
- ・貸出期間：2週間
- ・取置き期間：1週間
(パスワードが必要です)

◆庄原市電子図書館サービス

- ・貸出冊数 3冊まで
- ・貸出期間 2週間[14日間]
- ・予約冊数 3冊まで
- ・貸出延長 2週間[14日間]

※但し新たな予約がない場合

- ・予約のお取り置き 1週間
- ・お取り置き期間 期限が過ぎると自動的に返却されます

◆リクエスト

読みたい本が当図書館へないときは、他館からの貸出しもてきますのでご遠慮なくお申し出ください

※本に関するご相談もお待ちしています

♥ルールを守って楽しい読書を！

8月開館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23/30	24/31	25	26	27	28	29

9月開館日カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			

○色がついているところ(毎週月曜日・祝日)は休館日です

○本の返却は、開発センター内図書館のドア横に設置しているブックポスト[赤]もご利用ください

◇庄原市立図書館高野分館

〒727-0402 広島県庄原市高野町新市1284 ☎0824-86-2944

対話する
感動する
のびる

高野っ子 No. 7

高野小学校 学校だより
令和8年8月5日

明日は8・6 平和について考えてみましょう

毎年行われる平和学習。広島という地で生活し、学んでいるということを強く実感する機会です。本校では、1学期末、全校で折り鶴を折ったり、職員による読み語りを行ったりしてきました。

【児童の振り返り】

わたしは、丸田先生・藤井先生・校長先生の話聞いて、8月6日には、戦争のことを考えるのが大事なのが分かった。戦争をなくしていい広島にしたい国にしたいこうと思った。(3年 向田伊織)

わたしは、戦争で頑張って生きていた人達が、外国に対して何もしていないのに原爆や戦争で命を奪われたのが悲しかったです。だから、

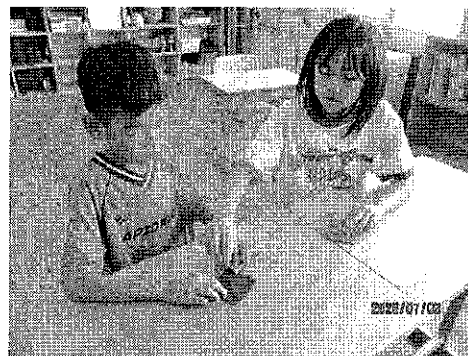
戦争は絶対にしてはいけないと思いました。私たちも平和が作れる人ではないかと思います。クラスのみんなど仲良くしたら、学校の平和がまず作れるのではないかと思いました。(3年 伊達香桜)

原爆で亡くなった人がいっぱいいて、こんなに危険なんだと分かったし、戦争がなかったら小さい子供達も長く生きられたのと思った。どうして戦争をしたのか気になった。(3年 小沼和花)

6年前、私(香川)が韓国のソウル日本人学校に勤務していたころの話です。日本人学校には、親の仕事の関係で、全国各地から子供達が集まります。学級で平和学習を行いました。が、広島に住んでいない子供達は、「8月6日」と聞いても、何の日なのか分からないという反応がほとんどでした。私にとっては、子供のころから当たり前になっていた8月6日に向けた平和学習の捉えが少し変わった出来事であり、広島に生まれ、育ったことに意味があると感じた瞬間でした。

また、8月15日は「終戦の日」。これは、植民地として支配されていた韓国の人にとっては「光復節」といって、日本の支配からの解放という祝日となっています。戦争について、様々な立場から捉えることを通して、改めて二度と繰り返してはならない過ちであることの認識を深くしました。

広島で学んだ平和学習をしっかりと発信していくことができる高野の子供達であってほしいと思います。



縦割りで折り鶴作成



平和学習(読み語り)



折り鶴を庄原市に届ける
児童会の代表の子供達

教育相談 体罰・ハラスメント相談 担当

担当 校長(赤木 智香)

生徒指導主事(岩本 歩生)

保健主事(宇山 和直)

児童の体調に関わることなど、何でもご相談ください。

気付き・ご意見・お問い合わせ等、ご遠慮なく学校へお届けください。

庄原市立高野小学校 庄原市高野町新市1650

電話(0824) 86-2977 FAX (0824) 86-2976

Email: takano-e@shobara.hiroshima-c.ed.jp

HP: <http://www.takano-e.hiroshima-c.ed.jp/>

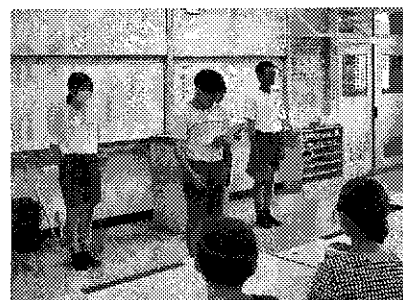
高野に学ぶ（1 年地域学習）

7月15日（水）に校外学習を行いました。今年度は産業、観光の特徴や魅力、高野町で現在行われている施策を知ることがをテーマに「大根を作っておられる 藤井様」、「イチゴを作っておられる 谷口様」、「観光について 大鬼谷キャンプ場」、「子育てについて 佐々木様・高野支所 藤原様」から話を聞き、現地調査・見学をさせていただきました。ゲストティーチャーの皆様から、あふれる「ふるさと 高野」への思いを感じ、持続可能な社会を目指されている姿を生徒は感じ取ることができました。今後とも、高野・庄原への地域貢献ができる生徒の育成を図りたいと思います。最後になりましたが、ご多用の中、本校生徒のためにお時間をいただき感謝申し上げます。



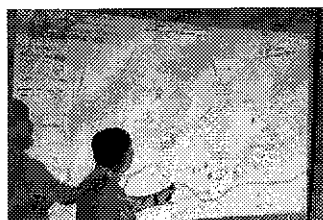
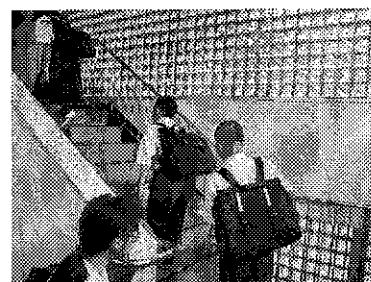
部活動体験

7月2日（水）に体験授業・部活動体験を実施しました。高野小学校6年生は、初めての体験だったので少し緊張していましたが、理科の授業を体験しました。その後、中学生の先輩、各部長より部活動の魅力話をもらい、部活動見学、部活動体験を行いました。大変暑い中ではありましたが、6年生全員、楽しく体験ができ、そして中学生になるイメージを少し膨らませることができたと思います。



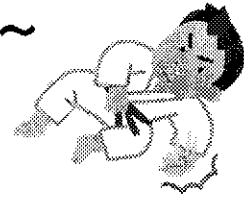
防災訓練・教室

6月25日（水）大雨や土砂災害を想定した防災訓練を実施しました。訓練では、落ち着いて、素早く行動ができました。訓練後、防災教室を実施し、身を守るための行動について学ぶとともに「マイタイムライン」を作成するなど防災・避難方法などを学習しました。生徒は対話を通じて、いざという時のための行動について真剣に学んでいました。



「あ、そうか！」の瞬間。自らつかんだ柔道の“極意”

～ 2年生・体育(柔道)授業レポート ～



7月16日(木)井清文香教諭が2年生で体育(柔道)の授業研修を行いました。

2年生は、授業開始のチャイムが鳴り始める前から、柔道衣に着替え、格技場のランニングをしており、やる気に満ちている様子が伺えました。また、その後の受け身練習では、一人一人が受け身のポイント(腕・脚全体を使って畳をたたくこと、頭部を守るために頭を起こしておくことなど)を意識しながら活動していました。

授業の目標は「(固め技で)相手から1本取ったり、取られたりしない方法を見つけ合うこと」。3～4人が1グループとなり、2人が試合、1人が動画撮影・審判を行い、対戦が終わった後、動画を視聴しながら、どのように体を動かせばよいかを考えていきました。

グループでの話し合いが終わった後、全員で輪になって集合し、話し合いで出た考えを発表し合いました。「倒し方が分からなかった。倒し方が知りたい」という意見から井清先生がある生徒と組み合わせ「こうやって全身を使って相手を動かせばいいんだよ」と見本を見せ、その後、最後の対戦に挑みました。

さて、次の対戦はどうなるだろうと思いながら観戦していると、素晴らしい動きをしている生徒Aさんを見付けました。両腕で勢いよく相手を後ろに倒しながら、体をひねり、けさ固め。先ほどは違い、何か相手を倒すコツを見付けたようです。次の対戦でも、同じようにけさ固めに成功！

授業が終わった後に、気になってインタビューしてみました。「2回目の対戦はどちらも勝っていたね。何を変えたの?」「最初は両手で相手を押していただけだったけど、右・左と腕を動かしながら、相手を後ろに倒せばいいと分かった」とコツを教えてくださいました。

柔道で技をかける前の「崩し」というテクニックを自ら学んだ瞬間でした。



学校評価アンケートの結果

先日、保護者の皆様に学校評価アンケートを実施させていただきました。回答をいただき感謝申し上げます。この結果を真摯に受け止め、これからの学校運営に活かしていきたいと思います。(回収率 96%)

(%)

項 目	肯定的 評価	否定的 評価
1 生徒は、地域や家庭において気持ちの良いあいさつをしている。	92.6	7.4
2 学校の部活動の取組について、満足している。	88.9	11.1
3 学校の進路指導の取組について、満足している。	85.2	14.8
4 学校だより、学年通信、ホームページ等の内容は分かりやすい。	96.3	3.7
5 学校だより、学年通信、ホームページ等は、学校の活動を知るための参考になる。	100.0	0.0
6 学校からの通知・連絡等は、早めに行われている。	96.3	3.7
7 学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	100.0	0.0
8 学校の学習指導や生徒指導の取組について満足している。	96.3	3.7
9 学校は、分かりやすい授業を行っている。	96.3	3.7
10 学校は、生徒の悩みや相談等に適切に対応している。	96.3	3.7
11 学校は、生徒の怪我や災害時の対応等、身の回りの安全について適切に対応している。	100.0	0.0
12 学校は、保護者との連携を大切にしている。	92.6	7.4
13 我が子は、授業で知識や技能が身に付いていると感じている。	88.5	11.5
14 我が子の家庭学習時間(試験期間中以外)は平日どれくらいですか。	下記記載	
15 14で回答した時間は、多いですか、それとも少ないですか。		

学校に対する、保護者の皆様の評価はおおむね肯定的であることが分かりました。昨年度の同じ時期に比べ、肯定的評価の割合が上がっている項目が増えています。

2・3・13の項目については肯定的評価が低いという傾向となりました。2 「部活動の取組について」は、学校として今の体制でできることはやっていこうと思います。また、今後は地域移行についての動向を見極めながら対応します。3 「進路指導の取組について」は、さらに将来を見据えた指導や進路実現のための指導、また必要に応じて高等学校などの情報を発信します。13「我が子は、授業で知識や技能が身に付いていると感じている。」については、授業研究などを行いながら指導者の力量を高め、「わかる・楽しい」授業づくりを行います。

14「家庭学習時間について」の結果は、回答された方の平均で1年：52分、2年：95分、3年：72分でした。1・3年生が昨年度より減少しています。また、15「家庭学習時間はどうですか？」に対して、「ちょうどよい」24%、「少ない」40%、「わからない(無回答)」36%でした。

今後とも、「安心・安全な学校づくり」を教職員一丸となって取り組んでいくとともに家庭学習に対して充実できるよう学校として指導、助言をしていきます。つきましては、これからもご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

自分を成長させる夏休みに！

本日、令和8年度1学期の終業式を行いました。この1学期、各学年・各部活動とも、学校生活に前向きに取り組み、生徒一人一人が確実に成長していると実感しています。

今一度、1学期を振り返って、自分を見つめ、よかったところ、反省すべきところを明確にして、2学期につなげる有意義な夏休みにしましょう。

保護者の方に特にお願いが4点あります。

明日から8月27日（木）まで夏季休業（夏休み）です。生徒たちは、期待を膨らませていることと思います。「夏休みの生活について」という資料を本日生徒に配付するとともに、7月27日（月）の期末懇談時にも配付する予定です。よく読んでいただき、生徒が安全・安心に夏休みを過ごせるようよろしくお願いします。その中でも特に4点お願いしたいことがあります。

① 生活習慣・メディア利用についてご指導をお願いします。

夏休みは生徒だけの時間が増えると思います。その状況の中で心配なのが、メディアを長時間利用することにより生活リズムを崩したり、視力低下など健康に悪影響を及ぼしたりすることです。今年もぜひ、夏休みの過ごし方について話をしていただき、メディアをコントロールできる力や、日々計画的に過ごし、朝起きる時間を一定にするなど生活習慣のリズムを作る力がさらに身に付くようご指導ください。特に気を付けていただきたいことがあります。それは、SNS等を利用して「闇バイト」に誘導するサイトが多数存在します。フィルタリングの設定等対策をお願いするとともに声掛けや指導をお願いします。また、家族の一員として手伝いなど役割をもって夏休みを過ごすことも大切です。夏休みを有効に利用していただき、充実した夏休みが送れるようご指導よろしくお願いします。

② 川などで事故にあわないよう指導等をお願いします。

最近、テレビなどで水難事故が多く報道されています。川の中は、その深さなど日々変化しています。昨日安全でも今日も安全という保障はありません。必ずルールを守って安全・安心に生活できるようご指導等をお願いします。また、できるだけ保護者がついて見守るようお願いします。

③ 部活動・補習の欠席等の連絡は、保護者から電話連絡等をお願いします。

休日を除く夏休みの部活動・補習の欠席等の連絡は、保護者から学校へ電話で連絡かまなびポケットに入力ください。よろしくお願いします。（TEL 86-2221）

④ 家庭学習を計画的に進めるとともに自習教室を有効に活用してください。

①と内容が一部重なりますが、生徒は夏休み学習を計画的に進めていくようご指導ください。そんな時、「ここ、分からない」などというようなことがありましたら、A：今一度、ノートなどみてやって自力で頑張ると励ますことも必要ですが、B：先生に質問してみなさい。（自習教室に行ってみたら）と夏休みだからこそじっくり、先生に質問するという方法があります。A・B以外にも方法があるかとは思いますが、自習教室を有効に活用してください。自習教室の開催日時は、夏休みのしおりまたは、三者懇談時に配付するプリントをご覧ください。

「夢産地」高野の心にふれる旅

7月29日（水）の午前中、高野地域自治振興区連絡協議会主催による「令和8年度教員対象高野ツアー」が開催され、高野小・中学校の教職員とスタッフ、総勢23名が参加しました。

裏

このツアーには、次のような地域の皆様の温かい願いが込められています。

- ・縁あって高野で勤務する教職員に、高野を好きになってほしい。
- ・高野の歴史や文化、豊かな自然や産業を実際に見て、感じて、地域への理解を深めてほしい。
- ・地域・保護者と教職員が交流し、信頼関係を築いてほしい。
- ・児童生徒との関わりや授業づくりに生かせる「高野ならではの」学びを得てほしい。

中型バスで学校を出発し、前田さんの高野愛にあふれるガイドにより、毛無山、河童公園、りんご今日話国、御津女神社、小西工業、ふじのやを巡りました。高野町の歴史や産業、地域に息づく人々の思いについて直接お話を伺うことのできる場面もあり、多くのことを学びました。バスでの移動中は、生徒と深い関わりのある、牛乳がとてもおいしい牧場やトマト園、アップルロードのりんご園なども紹介していただきました。

また、同行していただいた時悠館の学芸員稲村様には、高野町が歩んできた歴史や文化的価値について分かりやすくご説明いただき、地域への理解を深めることができました。三瓶山や桜島の噴火による火山灰が数メートルも堆積した地層や西日本で最古級の土器が発掘されたことなどが印象に残っています。

高野は「夢産地」と呼ばれています。「夢産地」とは、単に農産物が豊富に生産される町という意味ではありません。「生産者が夢をもち、その思いが消費者に感動を届け、次の世代へ受け継がれていく農業のまち」という、高野の皆様が大切に育んできた理念が込められた言葉です。今回のツアーでは、その言葉の意味を、訪れた先々で実感することができました。

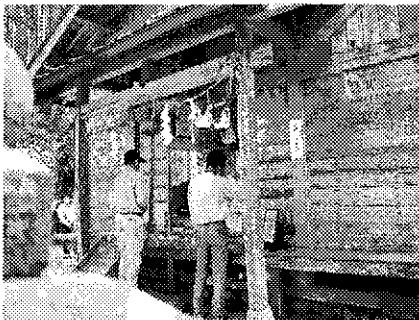
特に心に残った見学地を3つ紹介します。

1つ目は、御津女（みづめ）神社です。

約900年前、大飢饉によって人々の命が危機に瀕した際、長者であった御津女さんは、自らの財産を惜しみなく投じ、多くの人々の命を救ったと伝えられています。その尊い功績を後世に伝え

るために建立されたのが御津女神社です。

「自分のためではなく、人のため、地域のために尽くす。」その生き方は、今もお高野の人々の心の中に受け継がれており、児童生徒にもぜひ伝えていきたい「志」の原点であると感じました。



(御津女神社)



(コニシ工業 御津女神社ビール)



(ふじのや)

2つ目は、コニシ工業です。

建設会社を退職後、新たにクラフトビールづくりへ挑戦されている小西さんから、心に残るお話を伺いました。

「昔は『りんごなんて育ててもどうにもならない』と言われ続けた時代があった。しかし、先人が諦めずに挑戦し続けたからこそ、今の高野ブランドがある。その思いを次の世代へつないでいくことが自分の使命だと思っています。」

この言葉から、高野の発展は決して偶然ではなく、地域の皆様が長年積み重ねてこられた努力と挑戦の歴史によって築かれてきたことを実感しました。私たち教職員も、児童生徒に「挑戦することの大切さ」を伝える立場として、大変勇気をいただきました。

3つ目は、ふじのやです。

高野を代表するアップルパイやふきようかんで親しまれている「ふじのや」では、当初、ふきようかんのみを製造されていました。しかし、高野のりんごのおいしさに感動し、「このりんごで高野ならではのお菓子を作りたい」という思いから、現在の人気商品が誕生したそうです。

地域で育まれたおいしいりんごや野菜を、多くの人に届けたいという思いが、新たな商品を生み、高野の魅力を町の外へ発信する力となっています。高野の豊かな自然と、生産者や事業者の皆様の情熱が結び付き、「夢産地」というブランドを支えていることを改めて感じました。

今回のツアーを通して学んだのは、高野町の魅力は、美しい自然や豊かな農産物だけではなく、「地域を愛し、挑戦し、人を大切にする思い」によって支えられているということです。

この貴重な学びを、今後の教育活動に生かし、児童生徒がふるさと高野に誇りをもち、地域を愛する心を育ていけるよう努めてまいります。

貴重な機会を企画・運営してくださった高野地域自治振興区連絡協議会の皆様、ご案内いただいた皆様に心より感謝申し上げます。

広 報

高
野

発行
庄原警察署
高野駐在所
鉄田 司
72-0110

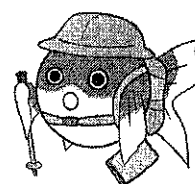
夏期における水難・山岳遭難の防止 ～海、川、山を安全に楽しむために～

水難防止

- 子供だけで遊ばない(保護者の同伴、監視の徹底)
- ライフジャケットの着装(水難事故防止グッズの活用)

山岳遭難の防止

- 登山計画(登山届)の提出、経験者の同行や危険時の判断
- 装備や食料の確実な準備、機器やアプリの活用(ヤママップ等)



高野町に熊が出没！！

先月、高野町奥門田において熊が出没しました。
熊は無事駆除されましたが、今後も食物を求め
て熊が町に降りてくるかもしれません。

被害防止のため、次のことに気を付けましょう。

- 絶対に近づかず、落ち着いて静かにゆっくりと立ち去りましょう。
- できる限り複数人で行動し、鈴やラジオを携帯しましょう。
- 熊から離れたら、車や鍵の掛かる強固な建物に避難しましょう。

庄原警察署管内の事件・事故発生状況

区分		6月末現在	前年同月比
事 件	刑 窃盗犯	20 件	-1 件
	其 他	22 件	+3 件
	合 計	42 件	+2 件
	特殊詐欺	4 件 1478 万円	+3 件 +1378 万円
事 故	人 件数	5 件	-7 件
	死 者	0 人	0 人
	負 傷 者	0 人	-9 人
	物損事故	369 件	-8 件

※数値は令和8年6月末時点の暫定値

生活道路における法定速度の引き下げについて

- 9月1日から、生活道路における自動車と歩行者や自転車との交通事故防止を目的として、自動車の法定速度が60km/hから30km/hに引き下げられます。
- 今回法定速度が引き下げられる生活道路とは、主に地域住民の日常生活に利用されるような中央線などが無い道路のことです。

詳しくは裏面を確認してください！！

生活道路における自動車の法定速度が引き下げられます!!

令和3年9月1日

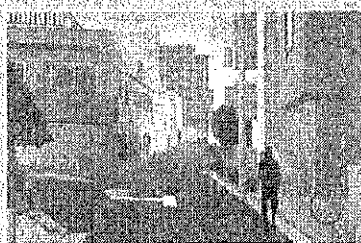
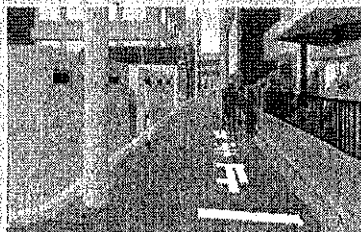
改正道路交通法施行期日

60 km/h
30 km/h

警察庁・都道府県警察

生活道路とは？

主に地域住民の日常生活に利用される、中央線や中央分離帯などがない比較的小さい道路のことです。



ドライバーの皆様へ

最高速度は、交通安全と円滑を図るためにあり、これを守ることが、ドライバー、同乗者、歩行者、自転車の方々を守ることにつながります。決められた速度の範囲内であっても、道路状況や天候等に応じて、安全な速度で運転するように心がけてください。

こんな道は特に気を付けよう！

民家・商店が多い

通学路である

天候等で視界が悪い

カーブが多い

警察庁HP

▼生活道路における法定速度の引下げについて

<https://www.npa.go.jp/bureau/traffic/seikatsudouro/seikatsudouro.html>



全国都道府県警察HP

▼各都道府県警察本部リンクはこちらです

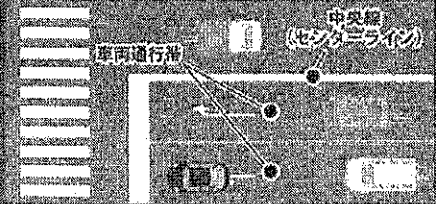
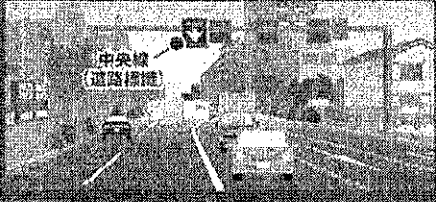
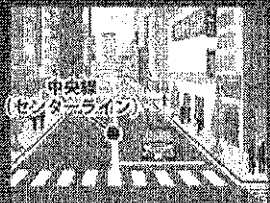
<https://www.npa.go.jp/link/prefectural.html>



▽以下の道路における自動車の法定速度は引き続き60km/hです▽

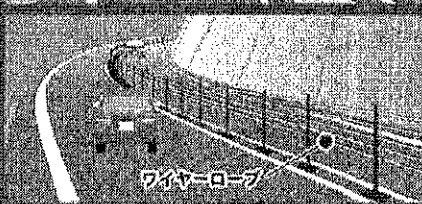
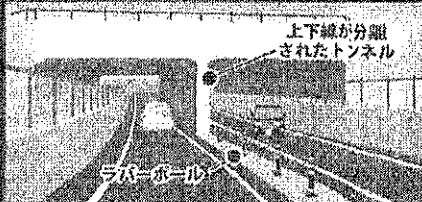
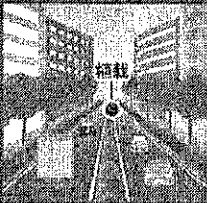
1

道路標識又は道路標示による中央線又は車両通行帯が設けられている一般道路



2

道路の構造上又は欄その他の工作物により自動車の通行が往復の方向別に分離されている一般道路



3

高速自動車国道のうち、本線車道並びにこれに接する加速車線及び減速車線以外のもの（例として、料金所や一般道路と高速道路をつなぐ、いわゆる「ランプ」が該当します）

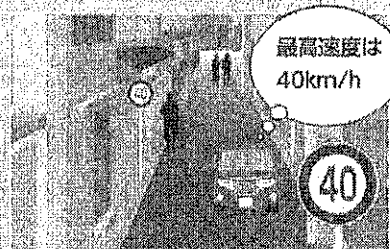
4

自動車専用道路

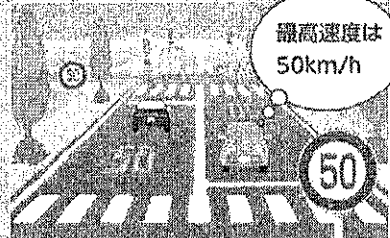


従前どおり、道路標識等による指定がある場合は、その速度に従ってください

道路標識又は道路標示により最高速度が指定されている道路では、その速度が最高速度となります。例えば、道路標識により最高速度が40km/hと指定されている中央線のない道路では、最高速度は30km/hではなく40km/hとなります。



▲中央線がない道路で40km/hの速度標識があった場合は、最高速度は40km/hとなる。



▲中央分離帯や中央線があっても速度標識が50km/hの場合、最高速度は50km/hとなる。

下高の集まり場へ
おいで下さい

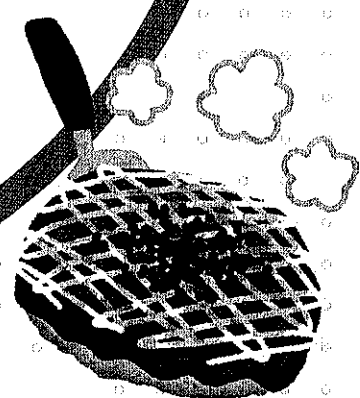
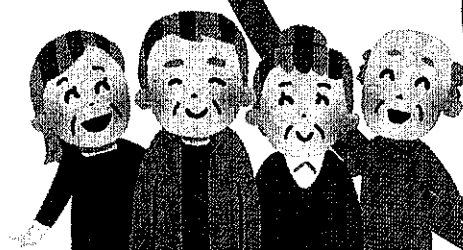
き

ら

く

食

堂



開催日

9月1日(火)

時間

9時半頃～14時頃

場所

場所：下高自治振興センター

料金

お茶代300円

今回のゲスト

峠(たわ)保健師さん
体力測定をします!



主催

下高自治振興区

お申し込みは
こちらから→

電話 86-2679

受付時間：平日9時～17時

「おでかけわゴン」で

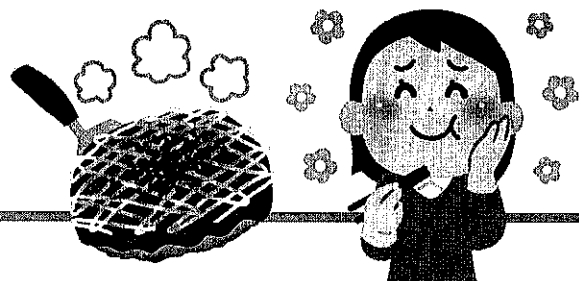
自宅から下高自治振興センターまで送迎します。

(きらく食堂が往復運賃を負担します)

◇ 行き 9:00 頃 ご自宅→下高センター

◇ 帰り 14:00 頃 下高センター→ご自宅

下高自治振興センターで“昼食会、健康の話、楽しいレク”をする集まりに来てみませんか？
車に乗れない人でも大丈夫！地域を走る『おでかけわゴン』(きらく食堂が往復運賃を負担するので無料)に乗って、自宅から下高まで行き帰りできます！
是非、お気軽にご参加ください！



【お届けします】

昼食に『お好み焼き』を作ります。きらく食堂に来れないけれど、お好み焼きが欲しい方はご自宅へ配達します。料金は1枚500円です。

(基本65歳以上が対象 高野全域に配達できます)

【きらく食堂について】調理参加も募集中！

町内高齢者は、免許返納等で『食の確保』が困難化し健康の保持が低下しています。また地域との繋がりが希薄になっていることから、食の集まり場を通じた高齢者の孤立防止と健康維持を『集まりの場』として実施し地域の繋がりづくりを目指していきます。

9/12
(土)

ラフティング

遊びながら川を知る
自然を知る。



「ラフティング」は、ゴムボートで川を下って楽しむ人気の水上アクティビティです。広島県北部の庄原市を流れる西城川は、県内屈指のラフティングスポットとして知られ、現在人気急上昇中!! 中国山地の雄大な大自然をバックに、専用のパドルを使って力を合わせてボートを漕いで川を下っていきます。コースの全長は約 3.5 キロメートル。途中には急流があったり、岩場があったりと、スリル満点です! 庄原の美しい自然を五感で感じながら楽しみませんか?

【日時】 9月12日(土) 9:30~12:30
(集合は9:15までをお願いします)

【体験場所】 鮎の里 (庄原市口和町永田 1641-19)
※現地集合現地解散、難しい方はご相談ください!

【定員】 20名 (高野町内にお住まいの方限定)
※定員になり次第募集終了いたします

【締め切り】 9月8日(火)
※申し込みは FAX または電話でお願いします。

【参加年齢】 小学生~大人

【参加費】 小学生~高校生 1,000円 大人 1,500円
(体験料、保険料、現地での移動バス代、ライフジャケット込み)

【準備物】 水着・綿ではないTシャツ・着替え・タオル
脱げないサンダル(クロックスは不可)濡れても良い運動靴
大人の方は貸しシューズあり(22cmから~)

※天候状況に応じて急遽中止になる場合があります。ご了承ください!!

【体験の流れ】

- ① 着替え(10分)
- ② 安全説明(10分)
- ③ スタート地点へ移動(15分)
- ④ 乗り方・漕ぎ方説明(15分)
- ⑤ ラフティング体験スタート(120分)
- ⑥ ゴール地点撮影
- ⑦ 着替え・解散(10分)



主催 高野地域自治振興区連絡協議会

※申し込みは裏面にご記入のうえご連絡ください。

ラフティング参加申込書

下記に記入をし、FAX、または電話でお申込みください。
お手数とは思いますがよろしくお願いします。

申込日 月 日

(フリガナ) 名前	年齢(学年)	身長 (子ども・大人)	体重 (子どものみ)	靴のサイズ (大人のみ)
①				
②				
③				
④				
⑤				
住所				
連絡先 (保護者の方の日中の連絡先)				

申込み・お問合せ: 担当事務局 下高自治振興区
☎727-0423 庄原市高野町下門田 8
☎&FAX 86-2679

下高の集まり場へ おいで下さい

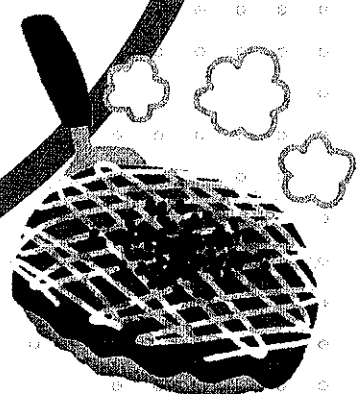
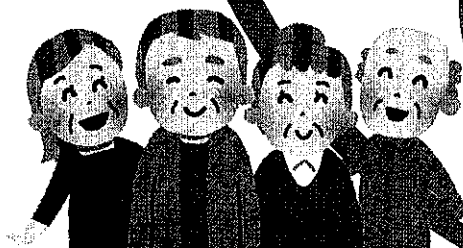
ま

ら

く

食

堂



開催日

9月1日(火)

時間

9時半頃～14時頃

場所

場所：下高自治振興センター

料金

お茶代300円

今回のゲスト

峠(たわ)保健師さん
体力測定をします！



主催

下高自治振興区

お申し込みは
こちらから→

電話 86-2679

受付時間：平日9時～17時

「おでかけわごん」で

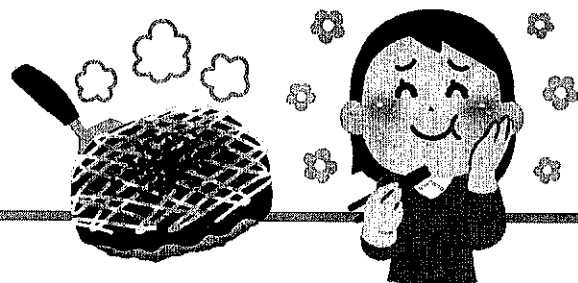
自宅から下高自治振興センターまで送迎します。

(きらく食堂が往復運賃を負担します)

◇ 行き 9:00 頃 ご自宅→下高センター

◇ 帰り 14:00 頃 下高センター→ご自宅

下高自治振興センターで”昼食会、健康の話、楽しいレク”をする集まりに来てみませんか？
車に乗れない人でも大丈夫！地域を走る『おでかけわごん』(きらく食堂が往復運賃を負担するので無料)に乗って、自宅から下高まで行き帰りできます！
是非、お気軽にご参加ください！



【お届けします】

昼食に『お好み焼き』を作ります。きらく食堂に来れないけれど、お好み焼きが欲しい方はご自宅へ配達します。料金は1枚500円です。

(基本65歳以上が対象 高野全域に配達できます)

【きらく食堂について】調理参加も募集中！

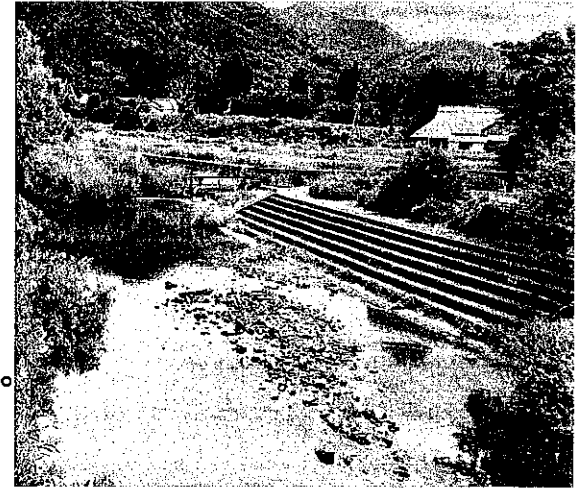
町内高齢者は、免許返納等で『食の確保』が困難化し健康の保持が低下しています。また地域との繋がりが希薄になっていることから、食の集まり場を通じた高齢者の孤立防止と健康維持を『集まりの場』として実施し地域の繋がりづくりを目指していきます。

道の駅たかの通信 No.296

「高野は避暑地」説 健在!?

先日、庄原市中心部から出荷に来られた数名の方から「高野の方はやっぱり涼しいねえ」といった声をいただきました。庄原市中心部と比べると、標高差により約2~4℃ほど高野町の方が気温が低い傾向にあるためです。日頃この地で過ごしていると、暑さは感じつつも、どこかに残る涼しさが当たり前のように思えてしまいます。厳しい暑さの中で生活されている方にとっては、高野町の気候はほんとひと息つける、まさに“避暑地”のように感じられるのかもしれません。私たちにとっては慣れ親しんだこの涼しさも、訪れる方にとっては心地よい魅力のひとつ。そんな高野町の過ごしやすさを、ぜひ多くのお客様、出荷者に体感していただければと思います。納品に来られる際には少しでも涼しさを感じていただければ嬉しいです♪

道の駅たかの 2026.8.3
(広報・企画グループ)
庄原市高野町下門田49
☎0824-86-3131
michieki_tak@takanoyama.jp
<https://www.takanoyama.jp>
★Twitter・インスタも更新中♪



高野町内屈指の避暑地「かっぱ公園」

農技大メロン祭りを開催しました♪

7月17日(金)、広島県立農業技術大学校の皆さんによる「メロン祭り」が開催されました。販売開始前から長蛇の列ができ、この日の為に約180玉準備したというメロンも、約30分で完売♪さらに、今が旬の採れたて野菜もお買い得に販売♪平日とは思えない盛り上がり。高野町や近隣からもたくさんの方に駆けつけていただき、学生たちの元気な接客に笑顔があふれる一日となりました。

道の駅たかのと農業技術大学校は、学生による販売イベントの実施や、当駅スタッフによる出張講座、さらには出荷者を対象とした栽培研修会など、様々な形で連携を深めています。今回のような若い世代と地域が繋がる取り組みは、道の駅の活性化に寄与するだけでなく、将来の農業を支える人材育成にも繋がる一歩です。このような交流の場を大切にしながら、継続していきたいと考えています。



学生からお客様へ直接お渡し。特別なひとときでした♪



お一人で何玉も買われていく方が多くいらっしゃいました♪



販売に来てくれた農技大果樹・園芸コースの学生の皆さん。

8月12日(水)は営業日です!

8月12日(水)は第2水曜日ですが、お盆期間対応という事で道の駅たかの臨時営業となります。お盆期間中は毎日多くのお客様がご来店されますので、皆さまの積極的な出荷をお待ちしております!そして、帰省されたご親戚の方々と一緒に、ぜひ遊びにいらしてくださいね♪

裏面につづく♪

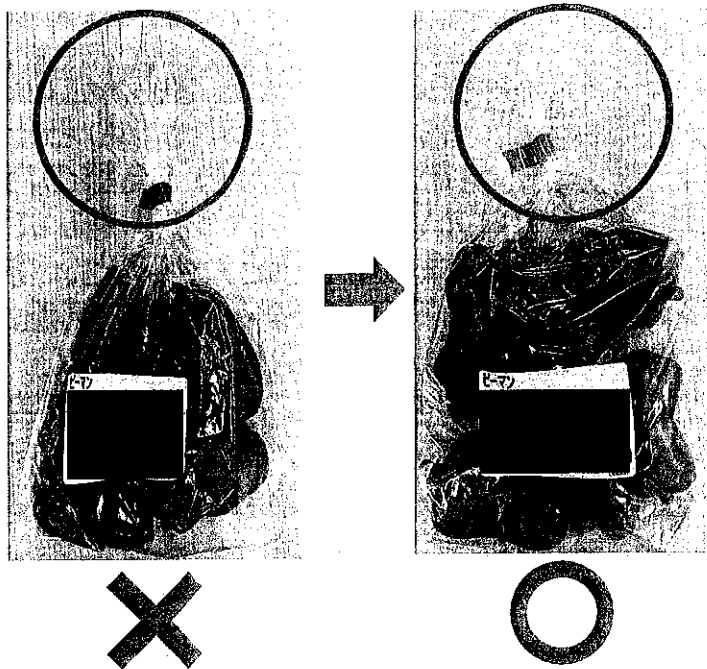
直売所からのお願い

日頃より売場づくりへご協力いただき、誠にありがとうございます。よりお客様に選ばれる売場を提供するため、以下の点についてご協力をお願いします。

- ①包装後の余った部分をカット
見た目が整うことで、商品自体のバランス・印象が非常によくなります。
- ②品種名の記入
お客様へは分かりやすく正確な情報をお伝えしましょう。「花」ではなく「花【サルスベリ】」といった品種名等の記入をお願いします。

③検食の実施

この時期ならではのスイカやメロンなど、外見だけでは判断ができない商品については、必ずご自身で検食をしたうえで出荷をして下さい。



たかのキッチン「冷やしメニュー」始めました！

軽食コーナー「たかのキッチン」では、今の季節にぴったりのひんやりメニューが、登場しています！

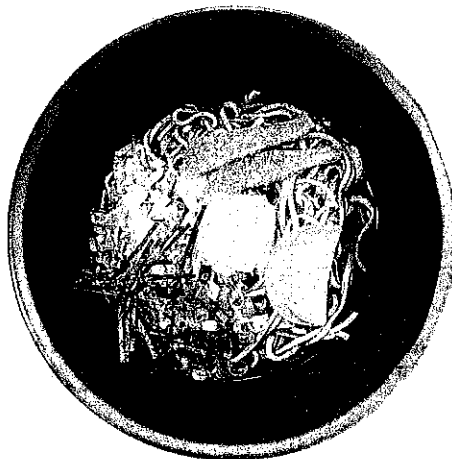
定番の「ぶっかけうどん」や、雪室で熟成させた蕎麦の実を使用した「ぶっかけおろし雪室そば」は、さっぱりとしたのどごしで、食欲が低下しがちな暑い日にもおすすめ♪

そして、今夏は「冷やし担々まぜそば」が新たに仲間入りしました！庄原のブランド豚「瀬戸もみじ」を使用した、ピリ辛仕立ての肉味噌が食欲をそそる逸品となっています！

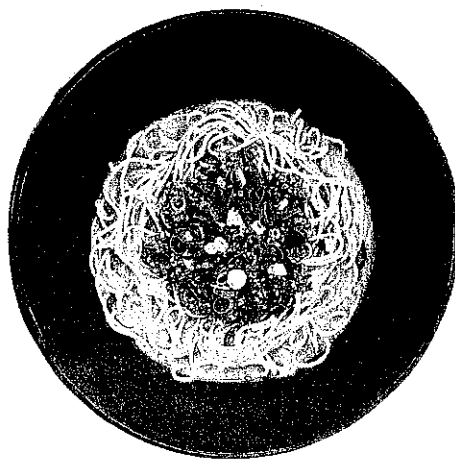
その日の気分で選ぶもよし、シェアして食べ比べてみるのもオススメです。お近くにお越しの際は、ぜひ「たかのキッチン」で、涼しいひとときをお楽しみください。皆さまのご来店をお待ちしております！



ぶっかけ肉玉うどん
ぶっかけおろしもあります♪



ぶっかけおろし雪室そば
コクが増し、まろやかな
味わいに。



冷やし担々まぜそば
お好みでラー油・山椒を。

次回もお楽しみに♪